

みんながパソコンに集まれば

インターネットから情報を集めたり、家族や友人と電子メールや写真のやりとりをしたりなど、パソコンが生活の場に入り、身近になってきました。家庭への普及率も全世帯の半数を超えているといわれています。地域でも、パソコンを通じた出会いから、趣味や活動など交流の輪が広がっています。

みんなの出会いを 新たな活動へ

パソコンを利用したことがなくても、興味があるという人も多いのではないのでしょうか。地域情報の発信手段として有効なホームページも、より多くの人に見てもらおうことで、その効果が高まると言えるでしょう。また、これからは、パソコンに不慣れだと、大切な情報の入手機会を逃すこともあるかもしれません。そうした状況を踏まえ、地域の人たちが、気軽にパソコンに触れ、学べるような活動がみじ台地区や、厚別東地区などで行われています。会員がパソコンを持参し、互いに



「パソコン何でも相談室」
毎月第1木曜日午後1時～3時
小野幌会館内「ふれあいサロン」

学び合う「厚別東パソコンクラブ」(佐藤克也会長)では、決まった講師を置かず、仕事やこのクラブで操作を学んだ人が、これから覚えようとする人に手ほどきしています。「パ

ソコンを必要とする高齢者が使えるようお手伝いできれば」と会員の松岡捷也さん。「まずはみんなが使えるようになることが目標です。そこから福祉などの活動に広がればいいですね」と話します。現在の会員は、六十七人。小野幌会館などを利用して、毎月四回ほど開催しており、パソコンを持つていなくても参加できます。

小野幌会館には、インターネット接続のパソコンやプリンターを設置している厚別東地区情報交流センターが開設されています。七月からは、「厚別東パソコンクラブ」と情報交流センター運営委員会による「パソコン何でも相談室」が始まりました。情報交流センターは、厚別東地区福祉のまち推進センターが運営する「ふれあいサロン」に併設。まちづくり活動などが目的であれば誰でも利用できます。また、ふれあいサロンは地域の人たちの気楽な交流の場として開放しています。そこでの出会いから新たな活動が生まれるかもしれません。

地域に密着した 子育て情報を

子育て中のお母さんと北星学園大学、テクノパーク専門学校の学生たちが協力して作った「厚別区子育て



「もみじ台高齢者パソコン教室」
地域の人たちが講師を務め、受講者と一緒に
なって、気軽に楽しく学んでいます。
(お問い合わせ もみじ台連絡所 ☎897-6121)

情報ホームページ(仮称)が、十月一日に開設されます(左ページ)。子育てに必要な情報を提供するだけでなく、情報交換の場として運営していく考えです。地域のお店、病院などの情報は、皆さんから寄せられる声が頼り。みんなで情報を持ち寄り、助け合うことが、楽しく安心して子育てをすることにつながります。先輩お母さんや地域の人たちの参加もお待ちしております。



パソコンの講習会やホームページでさまざまな人が出会い、それまでに培ってきた知識や経験を生かすことができれば、ますます活動の幅が広がります。パソコンを活用しながら、より豊かに生活を楽しんでみませんか。

